



# 月一だより

中央区立 月島第一小学校  
令和4年 9月 NO.472

## 見守ること、声を掛けること

校長 荒川 比呂美

長い夏休みが終わり、本日より2学期が始まりました。コロナ禍が続く夏休みでしたが、子供たち一人一人にとって、思い出に残る有意義な時間が過ごせたのではないのでしょうか。以前、英語では、新学期を迎える際、“Back to school ~”という表現を用いることがあると聞いたことがあります。子供たちの元気でにぎやかな声が学校に響くと、まさに、「子供たちが学校に帰ってきた！」と実感します。「子供たちの成長を身近で感じることができるぞ。」という嬉しい気持ちと同時に、2学期の教育実践をより充実したものにしてきたいという思いを強く感じました。

2学期は、一年間の中で授業日数が最も多く、運動発表会、校外学習、学芸的行事（これまでの学芸会に代わるもの）…と、子供たちの思い出に残る行事等がたくさんある学期です。日頃の学習や練習の成果が存分に発揮されるように、一人一人が学びを深め成長を実感できるように、友達や仲間と協力しながら、達成感や充実感を味わわせていきたいと思います。もちろん、いつも、何もかもが「うまくいく」「大成功に終わる」とは限りません。「うまくいかない」ことも「失敗する」こともあります。そんな時、それらを忘れたい過去にしてしまうか、次につながる経験にするかは、自分次第です。

人は、他者の目や言葉を意識することで、自分の行動を評価しているものです。誰かに掛けてもらった言葉や向けてもらっている視線から、前に進む勇気や力を得ることができます。ですから、我々大人の役割は、常に前向きに学習や生活に自信をもって臨めるよう、子供たちを「見守る」こと、「声を掛けること」だと思います。子供たちが「自分を見てくれている」と感じることで通じる思いが、きっとあると信じています。

9月の生活目標

安全な生活をしましょう。

### 学校防災について

生活指導部

9月1日は、1923年9月1日に発生した関東大震災にちなみ、「防災の日」と定められ、全国で防災訓練が行われています。

9月3日に予定されていた引き取り訓練は、感染症の状況によって2月18日に延期いたします。実施する時期は延びましたが、自然災害はいつ起こるか予測できません。御家庭で、災害が起きた場合の避難場所や連絡手段等をお子さんと話し合い、いざという時への備えを確認していただければ幸いです。

本校では、地震だけでなく、火事、不審者への対応など様々な想定で毎月避難訓練を行っています。その際、「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」の「お・か・し・も」の約束を徹底するとともに自ら危険を予測し、自分の身は自分で守ることを指導しています。子供たちに正しい知識と行動を身に付けさせるために、防災教育を充実させていきたいと思っております。

### 読書指導について

図書担当

本校では、子供たちが進んで読書に親しむことを目指し、さまざまな活動を行っています。今年度は昨年度に引き続き、入室時の手洗いの徹底など、感染症対策を行った上での読書活動となりました。たてわり班活動の6年生による読み聞かせでは、6年生が下級生のために本を選び、一生懸命取り組んでいました。ストーリーテリングの山本智子先生にも、下学年を中心に来ていただいています。

図書室では、「ブックバイキング」など子供たちが読書を親しんでもらうためにさまざまな取り組みを行っています。1学期の貸し出し数は、昨年度を大幅に上回っており、嬉しく思います。

また、6月には、「ふれあい読書」を実施しました。「親子の時間を楽しめた」「本の面白さを再発見した」など子供たちも保護者の方々からも好評です。来月も実施予定ですので、この機会にお子様と一緒に多くの本に触れていただけたらと思います。

### 【お知らせ】

9月1日より2年1組担任の山原あやか教諭が産休に入りました。それに伴い、区算数講師の加藤美雪教諭が担任代替となり、区算数講師として、新たに高橋由利子教諭が着任しました。よろしくお願いいたします。